

住民ワークショップ 開催概要（1/2）

1. 目的

- ・将来の人口減少・高齢化を見据えて、住民の視点から、沼田市の現状や将来求める姿などについて意見をもらい、これらを立地適正化計画、沼田市版総合戦略、環境基本計画等の各種計画策定時の基礎資料とする。

2. 開催詳細

【第1部】

- ・開催日時：令和6年8月17日（土） 10:00～12:00
- ・開催場所：白沢地区コミュニティセンター（旧白沢公民館）大研修室
- ・参加者数：13名（大学生、子育て世代、シニア、NPO法人、自治会、移住者）

【第2部】

- ・開催日時：令和6年8月17日（土） 14:00～17:00
- ・開催場所：テラス沼田4階 防災会議室402・403
- ・参加者数：24名（大学生、子育て世代、シニア、NPO法人、自治会、移住者）

3. 内容

●当日スケジュール

【第1部】		【第2部】	
時間	内容	時間	内容
10:00～10:20	開会・概要説明	14:00～14:20	開会・概要説明
10:20～10:25	自己紹介等	14:20～14:25	自己紹介等
10:25～10:55	テーマ① 「沼田市に住んで良かったこと・困ったことベスト3」(30分)	14:25～14:55	テーマ① 「沼田市に住んで良かったこと・困ったことベスト3」(30分)
10:55～11:25	テーマ②「20年後のぬまたはどんな姿？」(30分)	14:55～15:05	休憩
11:25～11:30	発表準備	15:05～15:35	テーマ②「20年後のぬまたはどんな姿？」(30分)
11:30～11:40	最終発表	15:35～15:40	発表準備
11:45～11:50	市長所感	15:40～16:10	最終発表
11:50～11:55	事後アンケート記入	16:10～16:15	総括
12:00	解散	16:15～16:20	事後アンケート記入
		16:20	解散

●ワークショップ内容

- ・第1部は3グループ、第2部は6グループの計9つのグループに分かれ、各グループで以下に示す2つのテーマに沿って話し合いました。
- ・意見交換では、自身の意見を書き出した付箋を模造紙に貼りながら、グループ内のメンバーと議論を行い、最終発表を実施しました。

■話し合いのテーマ

【テーマ①沼田に住んでいて良かったこと・困ったことベスト3】[30分]

- 地域独自の魅力、市外にアピールできること、便利や満足なところ他の地域にはない特徴を考えてみましょう。
- 他の地域と比べ不足しているもの、不便なところを考え、「もっとこうしたい」を考えてみましょう。

【テーマ②20年後のぬまたはどんな姿？】[30分]

- 立地適正化計画の想定している20年後を見据え、将来どんなまちになってもらいたいのか、自宅周辺にどんな風景が広がっていてほしいか、地域の目指すべき姿を考えてみましょう。
- 目指すべき姿のために必要な取組を考えてみましょう。

■話し合いの流れ

付箋に意見を書き出す

付箋をもとに意見交換

意見の整理
(模造紙にまとめる)

4. 当日の様子

■会場の様子

- ・各グループ4～5名でグループワークを実施しました。
- ・概要説明では、ぬまたの“いま”と“これから”、未来のぬまたをつくる等について説明しました。



■各班の議論の様子

- ・グループごとにテーマに沿って個人で意見を付箋に書き出し、グループ全員で意見交換しました。
- ・グループ全員で議論している様子が以下の写真からわかると思います。

【第一部】

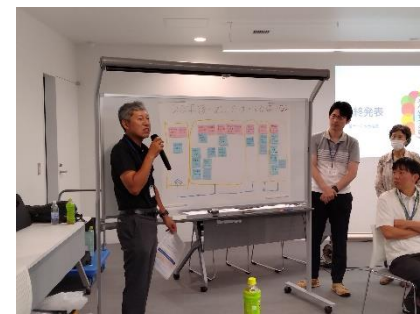


【第二部】



■各班の発表の様子

- ・最終発表(テーマ①、②について)を行い、グループごとに出た意見を全体で共有しました。



住民ワークショップ 開催概要（2/2）

5. 主な意見

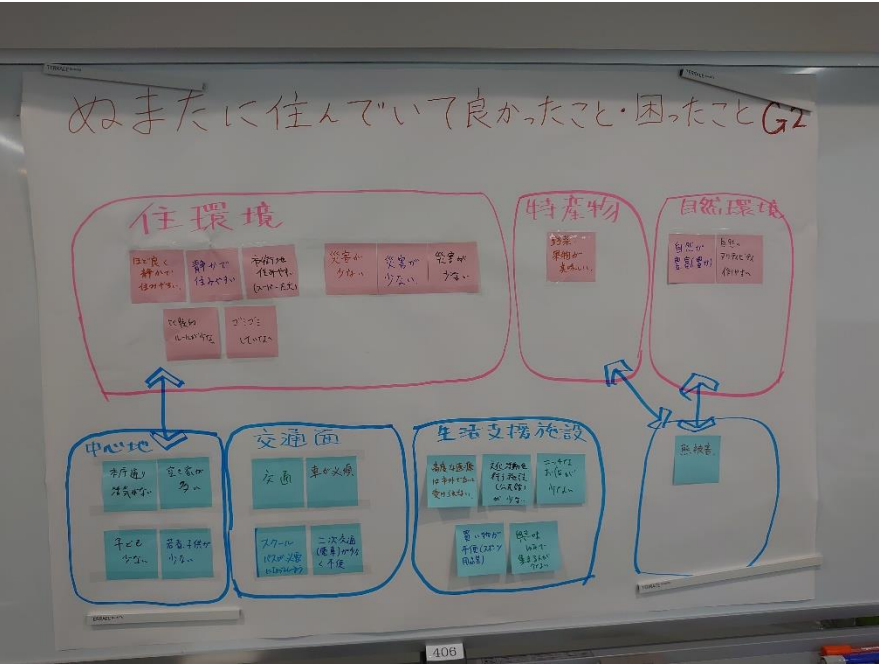
■テーマ1：沼田に住んでいて良かったこと・困ったこと

良かったこと	困ったこと
【自然】自然豊か、フワフワの雪が降る、水がきれいでおいしい 【観光】観光資源が多い、ウィンタースポーツなどのアクティビティが楽しめる。 【産業】農業が盛んで、野菜・果物が美味しい。 【交通】ICがあり、市外・県外からのアクセスが良好 【居住】居住環境が静か 【災害】災害被害が少ない	【交通】公共交通機関の便が悪い（電車とバスの接続が悪い）、車がないと生活できない。子どもの送迎に車が欠かせないため、習い事などの制限がある 【施設】沼田駅前などの中心市街地もお店が少ない。空き家も多い。ふらっと立ち寄れる場所がない。若者が遊べる場所が少ない。 【交流】地域間のつながりが弱い。若者や子供が少ない

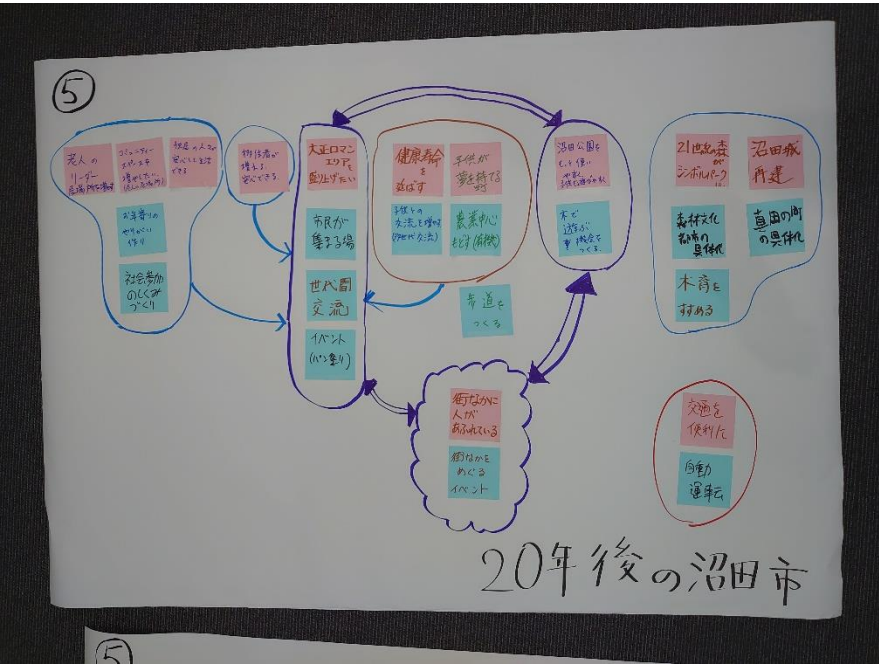
■テーマ2：20年後のぬまたはどんな姿？

項目	20年後の沼田の目指す姿	目指す姿のために必要なこと
立地適正化計画に反映すべき意見	- 徒歩圏内で生活できる（車がなくても生活できる） - 交通が便利で、移動に不便しない	- 歩いて暮らせるまちの構造（コンパクトシティ）の検討 - 歩道の整備（歩道拡張も含む） - デマンドバス・カーシェア・ライドシェアの普及、自動運転の実現 - サイクルツーリズムや自転車専用道路の整備
	- まちなかに人があふれている - 魅力的な拠点の創出 - 市役所周辺の発展	- 人が集まる場所（寄合所、おしゃれなカフェ等）の整備 - 中規模のショッピングモールの整備、栄町のショッピングモールを核としたまちづくり - 電車待ちできるスペースの整備、空き場所の活用 - まちなかを巡るイベントの実施
	子育てしやすいまちづくり（地域全体で子供を育てる）	- あいさつや声かけ、通学時間帯に大人が見守り - 子ども同士が過ごせる場所づくり、子どもの教育会の実施
市全体のまちづくりに反映すべき意見	利根沼田の中心的な医療機関がある	- 医療機関との連携 - オンライン診療、薬のドローン配送
	沼田ブランドの構築	- 河岸段丘の利活用（ライトアップ等） - SNS映えするスイーツの開発、温泉や果物のPR、情報発信の強化 - お城の再建、大正ロマンエリアの活性化
	自然と都市の共存（世界的な森林文化都市）	- 森林の適正管理 - 公園の新設 - 木育の推進
	市民が主役のまちづくり	- 民と官の共創 - 多世代が活躍、若者が戻ってこられる循環づくり - 起業を手助けする仕組み

■テーマ1：沼田に住んでいて良かったこと・困ったこと



■テーマ2：20年後のぬまたはどんな姿？



【第1部 グループ1】 議論内容

テーマ①：沼田に住んでいて良かったこと・困ったことベスト3

■良かったこと

<ベスト1：自然環境>

- ・ 自然豊か（玉原湿原、農業）、自然環境
- ・ 美しく楽しい川がある、片品川の支流
- ・ フワフワの雪がふる
- ・ アクティビティ作りやすい
- ・ 水がきれいでおいしい、水がおいしい

<ベスト2>

- ・ 花火やたき火ができる

<ベスト3：自然環境>

- ・ 野菜がおいしい
- ・ 農産物

<その他意見>

- ・ 意外とお客さん来る
- ・ 混雑がない
- ・ 純、人がよい
- ・ 図書館がある（マンガが充実してる）
- ・ 学習用フリースペースがある（テラス沼田）

■困ったこと

<ワースト1：交通環境>

- ・ 上りの電車とバスの接続がイマイチ・・・
- ・ 交通便が悪い、交通
- ・ 車ありきの生活（なかったらどうしよう・・・）

<ワースト2：施設>

- ・ 目的がないと滞在できない
- ・ ふらっと立ち寄れる場所がない、お店が少ない
- ・ かかわりしろ
- ・ 徒歩圏内にスーパーがないところがある
- ・ 産科が一つしかない
- ・ 服屋さんがない

<ワースト3：地域の繋がり>

- ・ 地域間がつながっていない

<その他意見>

- ・ 食文化、文化的なこと
- ・ 趣味の幅
- ・ 歴史が弱い
- ・ くまとイノシシ
- ・ 草刈り大変
- ・ 除雪、人がいない市道の除雪がされない

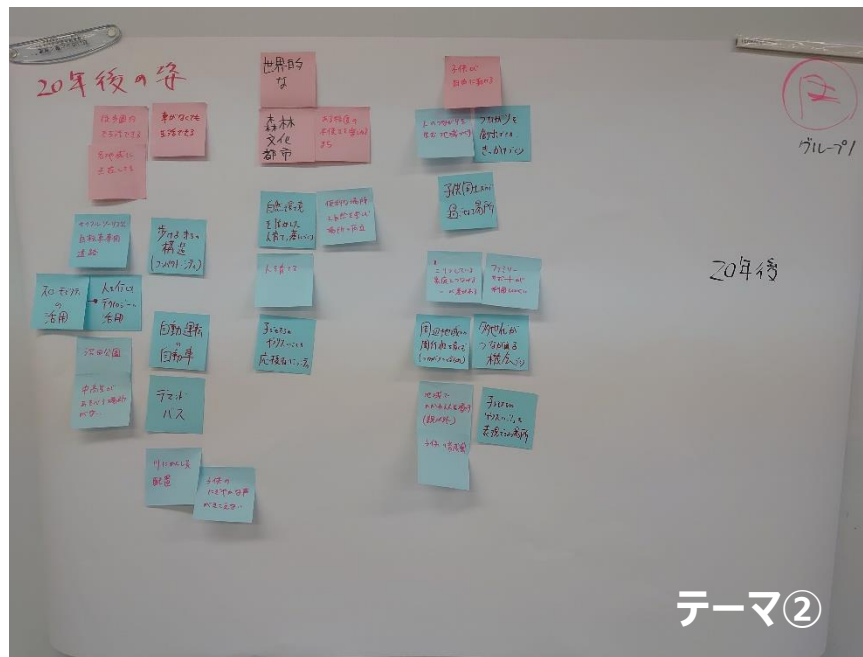
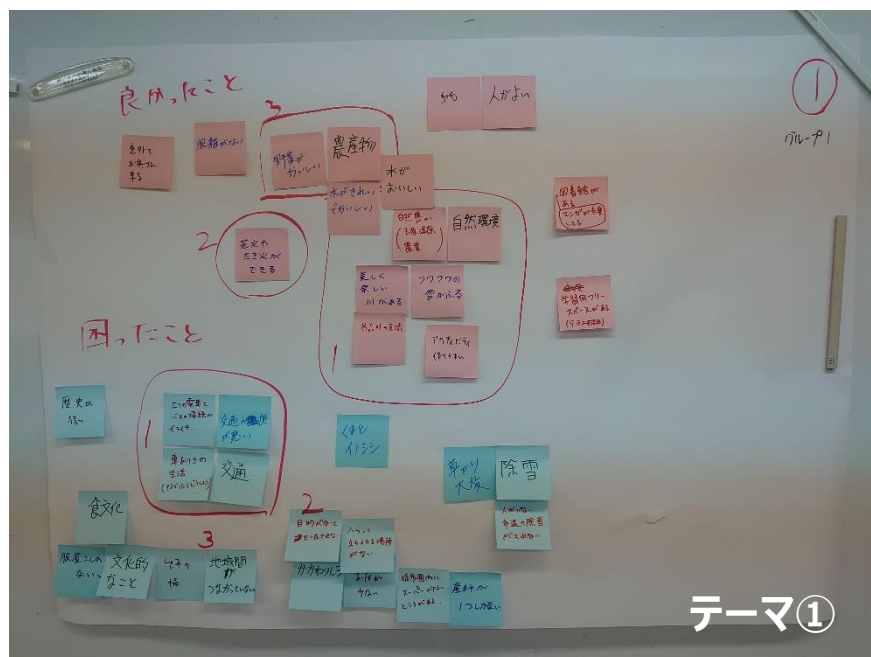
テーマ②：20年後のぬまたはどんな姿？

■20年後の姿

- ・ 徒歩圏内で生活できる
- ・ 各地域に点在してる
- ・ 車がなくても生活できる
- ・ 世界的な森林文化都市
- ・ ある程度の不便さを楽しめるまち
- ・ 子供が自由に動ける

■実現のために必要なこと

- ・ 歩けるまちの構造（コンパクトシティ）
- ・ 自動運転の自動車、デマンドバス
- ・ サイクルツーリズム、自転車専用道路
- ・ スローモビリティの活用→人を介してテクノロジーの活用
- ・ 沼田公園、中高生が遊べる場所がない
- ・ 自然環境を活かした人育て、暮らしづくり
- ・ 便利な場所と自然を楽しむ場所の両立
- ・ 人を育てる
- ・ 子供たちのやりたいことを応援するコミュニティ
- ・ 人のつながりを生む地域づくり
- ・ つながり創出できるきっかけづくり
- ・ 子供同士だけで過ごせる場所
- ・ 孤立している家庭とつながる。家庭に差がある。
- ・ ファミリーサポートが利用しにくい
- ・ 周辺地域との関係性を育む（つながりつくるため）
- ・ 多世代がつながれる機会づくり
- ・ 地域でかかわる人を増やす（親以外）
- ・ 子供の育成会
- ・ 子供たちの「やりたい！」を表現できる場所
- ・ 川に監視員配置
- ・ 子供のにぎやかな声が聞こえない



【第1部 グループ2】 議論内容

テーマ①：沼田に住んでいて良かったこと・困ったことベスト3

■良かったこと

- ・ 農地が多く作物が豊か
- ・ 果物（りんご）野菜（枝豆）
- ・ 野菜果物がおいしい
- ・ 自然（スキー・登山）、自然が多い、自然が豊か
- ・ 自然が近い。きれい。
- ・ 観光地豊か
- ・ 吹割の滝、温泉
- ・ 土地が安い（住宅建てやすい）
- ・ ほど良く静か

■困ったこと

- ・ （若い人たちが）働くところが少ない。労働人口が少ない
- ・ クマ・イノシシ被害、熊が出る
- ・ 森林の利用が少ない
- ・ 空き家が多い。草刈りが出来てなく藪になっている
- ・ 公共交通機関が不便、公共交通機関少ない
- ・ 車が必須。子どもの送迎。習い事などの制限
- ・ 冬、スキー客で国道120号混雑
- ・ 病院が遠い、専門病院が近くにない
- ・ 市・町・村のコミュニケーションが少ない
- ・ 若い人に利根沼田の良さが伝わってない

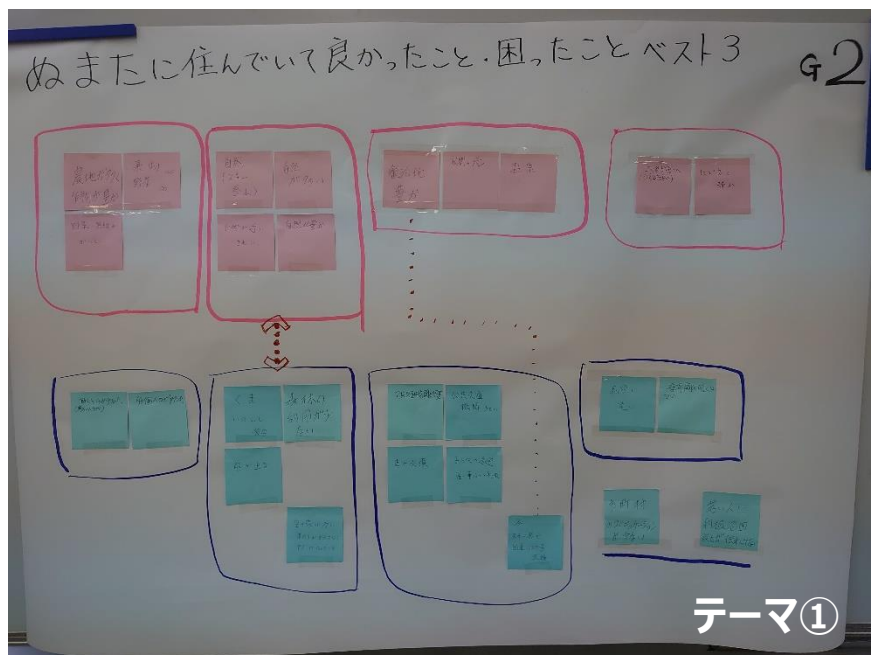
テーマ②：20年後のぬまたはどんな姿？

■20年後の姿

- ・ 観光ルート拡大
- ・ 農業・林業から観光を考える
- ・ 農作物のブランド化
- ・ 利根沼田の中心的な医療機関がある
- ・ 沼田が利根沼田全体をリードする。
- ・ 健康寿命延ばす
- ・ 子どもが集まる場がある
- ・ 地域のつながりがある社会
- ・ 高齢者が生き生きできる社会
- ・ 人生の楽園構想
- ・ グローバルな社会
- ・ 交通

■実現のために必要なこと

- ・ 山の整備。登山ルート。キャンプ場。
- ・ 目に見えない文化・風土も観光要素へ
- ・ 気候変動に対する新しい農業を考える
- ・ 地域を活かした研究所・大学など学ぶ所
- ・ 若い人に投資して外に出しUターンで人材を育成
- ・ 有機農業への転換
- ・ 医療機関との連携
- ・ オンライン診療
- ・ 薬のドローン配送
- ・ 定住自立圏構想の実現
- ・ 広域的につながる「新しい」合併のカタチ
- ・ 自主性のある地域の実現（コミュニティの充実）
- ・ 白沢全体で一つのみこしを担ぐ（昔は7つもあったが、1つでも残す努力を）
- ・ 高齢者雇用の充実
- ・ 趣味・サークル活動の充実
- ・ 人口減少の中でも活力あるコミュニティの創出
- ・ 川場田園プラザの農作物販売が好事例
- ・ 移住促進
- ・ 起業塾
- ・ 外国人との共存（外国人労働者の活用）
- ・ 次世代型。平地なら可能（沼田－白沢間）
- ・ インフラ整備



【第1部 グループ3】 議論内容

テーマ①：沼田に住んでいて良かったこと・困ったことベスト3

■良かったこと

<交通>

- ・ インターチェンジがある。市外県外のアクセス良好

<インフラ>

- ・ 中心市街地は比較的住みやすい
- ・ 市役所がきれい（コミュニティ）

<歴史文化>

- ・ めまたまつり、誇れる歴史文化

<コミュニティ>

- ・ 隣近所の助けあい、地域交流が令和に合ったものに
- ・ 圧倒的なエネルギー。住・食・暮らす

<地域の食材>

- ・ 果物・野菜（食物）が安い。おいしい。
- ・ 米がおいしい（らしい）
- ・ フルーツ狩りがいろんなところにある、野菜がもらえる

<災害少>

- ・ 災害が少ない（心配が低い）、地震も津波も少

<自然>

- ・ 夏は比較的涼しい
- ・ 誇れる河岸段丘
- ・ 自然が豊かでアクティビティに富んでいる
- ・ 自然・人・農・水・食
- ・ みどりが多い。自然が近い
- ・ 人混みが少なく快適
- ・ パーソナルスペースが広い

■困ったこと

<交通>

- ・ 車社会。車がないと暮らせない
- ・ 一人一台車が必要
- ・ 移動のこつ。公共交通、公共交通で来づらい
- ・ 沼田駅が遠い、駅からの便がやや悪い
- ・ 電車がすぐ止まる
- ・ 高齢者世代の暮らし難さ

<ヒト>

- ・ 男尊女卑、人間関係が複雑？ 見えないヒエラルキー
- ・ 居住者が地域に対してネガティブ、「沼田なんか仕事ないから・・・」って皆が言う
- ・ 周りの大人が早く出ていくなよと・・・

<インフラ>

- ・ テレワークできる施設ない（空き場所活用）
- ・ 宿が少ない
- ・ インフラや居住地の分散
- ・ スーパー・ドラッグストア・コンビニ、コンビニ少ない
- ・ 専門的な治療を受ける病院がない
- ・ 体験
- ・ 市街地への投資の集中

<歴史文化>

- ・ 文化財がもったいない、景観

テーマ②：20年後のぬまたはどんな姿？

■20年後の姿

- ・ 明るい老後

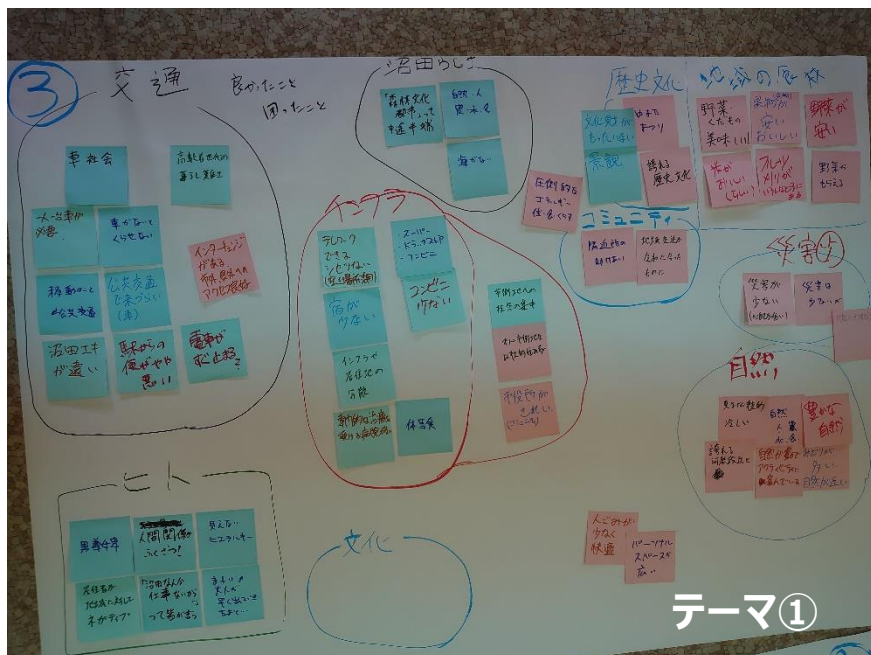
- ・ 集まる場所
- ・ 魅力的な拠点
- ・ やりたい事が出来る

- ・ 森林文化都市？

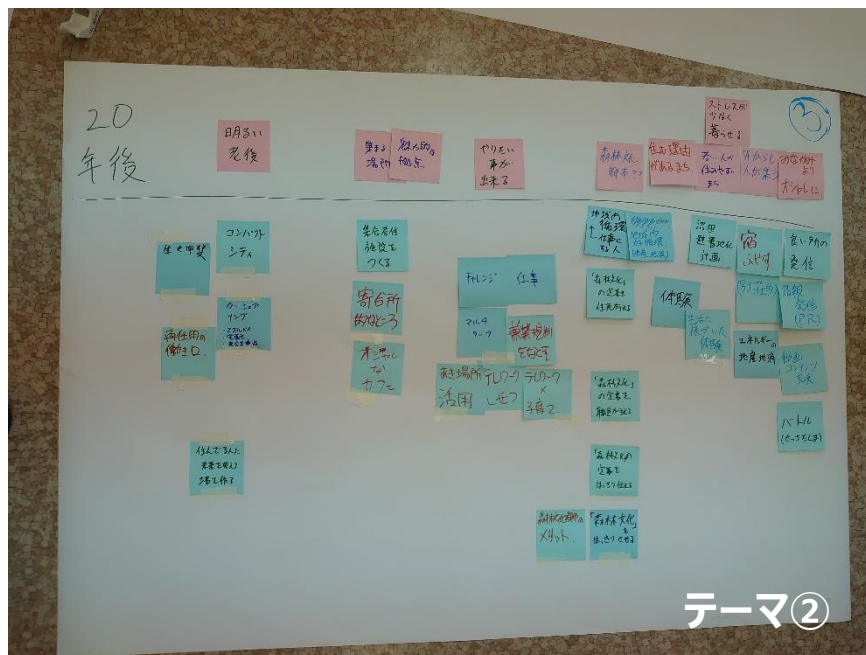
- ・ 住む理由があるまち
- ・ ストレスが少なく暮らせる
- ・ 若い人が住みやすいまち
- ・ 外からも人が集う
- ・ みながみよりオシャレに

■実現のために必要なこと

- ・ 生き甲斐、コンパクトシティ
- ・ 再雇用の働き口
- ・ カーシェアリング（スクールバス、宅配、公共交通）
- ・ 住んでる人に未来を考える場を作る
- ・ 集合居住施設をつくる、寄合所的なところ
- ・ オシャレなカフェ
- ・ チャレンジ、仕事、マルチワーク
- ・ 兼業規制をなくす
- ・ あき場所活用
- ・ テレワーク施設、テレワーク×子育て
- ・ 仕事する人→地域内循環
- ・ 地域内好循環（地産地消）
- ・ 「森林文化」の定義を住民・職員が考える
- ・ 「森林文化」をはっきりさせる、森林文化都市のメリット
- ・ 生活に根づいた体験
- ・ 沼田避暑地化計画
- ・ 宿増やす（別荘的）
- ・ エネルギーの地産地消
- ・ 良い所の情報発信（PR）
- ・ 動画コンテンツ充実
- ・ バトル（切磋琢磨）



テーマ①



テーマ②



【第2部 グループ1】 議論内容

テーマ①：沼田に住んでいて良かったこと・困ったことベスト3

■良かったこと

- ・ 自然が多い。自然がたくさん。自然が豊か。
- ・ ラベンダーソフトがおいしい
- ・ 果樹、フルーツ、野菜がもらえる
- ・ 水がおいしい、すずしい
- ・ 坂が多い。体を鍛えるのにいい。
- ・ 災害が少ない（沼田れき層の上にまちがあるから地震波を吸収する）
- ・ 人が元気、人がノンビリしている
- ・ ICなどアクセスが良い
- ・ しやすい（店・高速）
- ・ お店が多い、病院が多い
- ・ 周りの町村から人が集まる
- ・ 魅力ある場所

■困ったこと

- ・ 病院遠い。利根中央病院が下についてしまった
- ・ バスと電車が少ない、交通が不便
- ・ 車がないと不便
- ・ 古い家が多い
- ・ B型作業所しかない。赤字になる。
- ・ 土地が長い
- ・ 若者（主に障がい者）が孤立しやすい
- ・ 集まる場所がないから孤立する
- ・ 学校で孤立。イジメ。若者が集まる場所がない。
- ・ 人がケチ
- ・ 市の対応がブアー
- ・ どの坂がどこにつながるか分かりにくい
- ・ 昆虫が少ない。クヌギ。コナラ。
- ・ 生き物は少ない。自然の中スギが多い
- ・ 音よりも暑い！30℃超えることなんて。

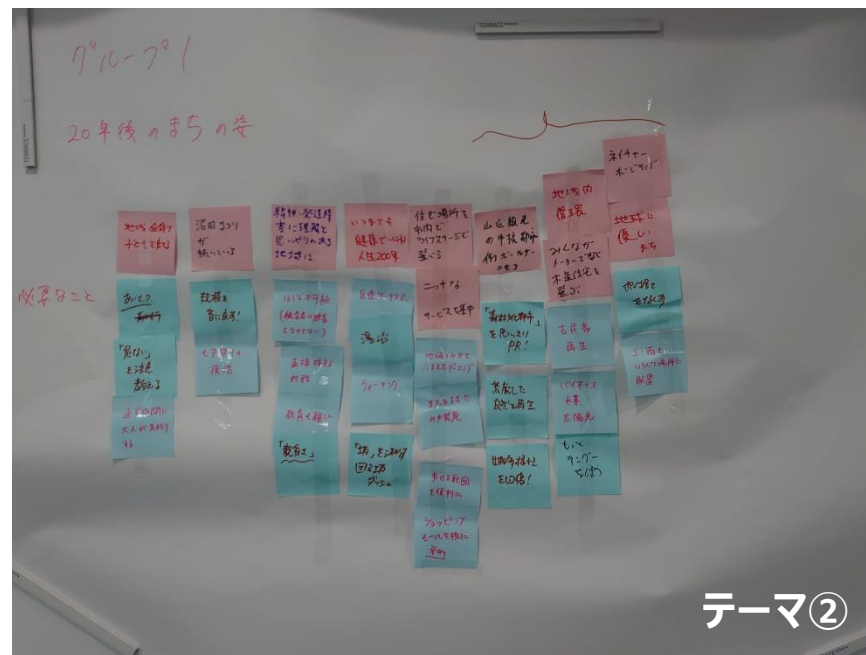
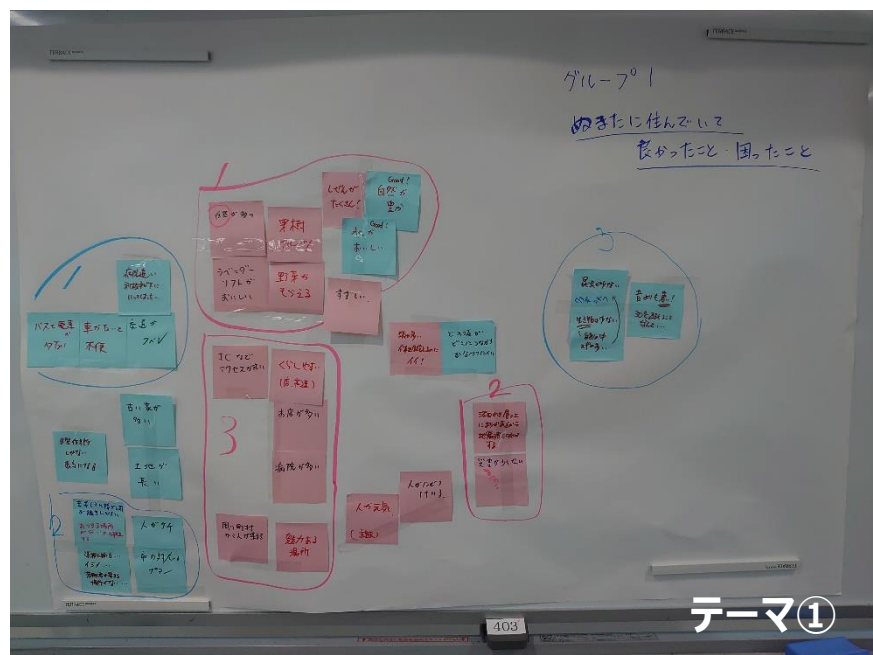
テーマ②：20年後のぬまたはどんな姿？

■20年後の姿

- ・ 地域全体で子供を育てる
- ・ 沼田まつりが続いている
- ・ 精神・発達障害に理解と思いやりのある地域に
- ・ いつまでも健康でいられる人生200年
- ・ 住む場所を市内でライフステージを選べる
- ・ ニッチなサービスを集中
- ・ 山岳観光の中核都市。例）ニセコ
- ・ 地域内循環
- ・ みんながメーカーでなく木造住宅を選ぶ
- ・ ネイチャーポジティブ
- ・ 地球に優しいまち

■実現のために必要なこと

- ・ あいさつ、「危ない」を注意。教える。
- ・ 通学時間に大人が見守りする
- ・ 規模を元に戻す！
- ・ 七夕祭りの復活
- ・ ほぼ不可能（健常者は教育をうけてない）
- ・ 直接接する対話、教育も難しい、親身さ
- ・ 医療ツーリズム、湯治
- ・ ウォーキング
- ・ 「坂」を活かす。団子坂ダッシュ
- ・ 地域の魅力をふまえたゾーニング
- ・ まちあるきで魅力発見
- ・ 歩ける範囲を便利に
- ・ 栄町のショッピングモールを核に。
- ・ 「森林文化都市」を思いっきりPR！
- ・ 荒廃した自然を再生
- ・ 生物多様性を回復
- ・ 古民家再生
- ・ バイオマス、水素、太陽光
- ・ もっとてんぐーを使う
- ・ ポイ捨てをなくす
- ・ ゴミ箱をいろんな場所に配置



【第2部 グループ2】 議論内容

テーマ①：沼田に住んでいて良かったこと・困ったことベスト3

■良かったこと

<住環境>

- ・ ほど良く静かで住みやすい
- ・ 市街地住みやすい（スーパー充実）
- ・ 比較的ルールが少ない、ゴミゴミしてない
- ・ 災害が少ない

<特産物>

- ・ 野菜・果物が美味しい

<自然環境>

- ・ 自然が豊富
- ・ 自然のアクティビティ作りやすい

■困ったこと

<中心地>

- ・ 本庁通り活気がない
- ・ 空き家が多い
- ・ 若者・子どもが少ない

<交通面>

- ・ 交通
- ・ 車が必須
- ・ スクールバスが必要になってしまう
- ・ 二次交通（電車）が少なく不便

<生活支援施設>

- ・ 高度な医療は市外でないと受けられない
- ・ 文化活動を行う施設（公民館）が少ない
- ・ ニッチなお店が少ない
- ・ 買物が不便（スポーツ用品等）
- ・ 興味趣味で集まる人が少ない

<その他>

- ・ 熊被害

テーマ②：20年後のぬまたはどんな姿？

■20年後の姿

- ・ 「沼田だからこそ」の街づくり。自然づくり
- ・ 若者がUターンしやすい町
- ・ 安全に住めるまち
- ・ 居住環境の効率化

- ・ 子どもが集まれる場所がある
- ・ 子育てしやすい環境を作る
- ・ 多くの子供から老人まで住める町
- ・ 市内で買い物ができ消費できる町
- ・ 自然との共存

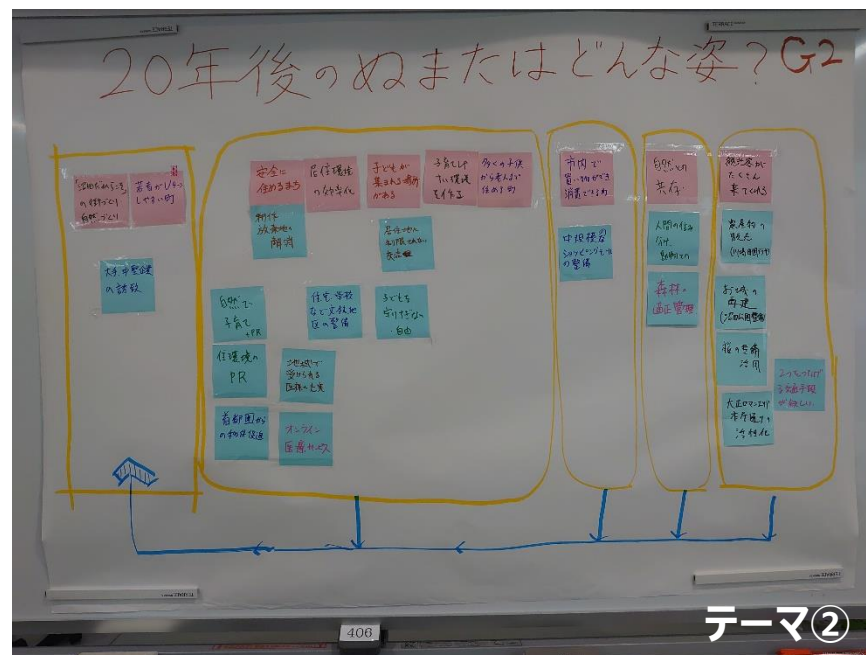
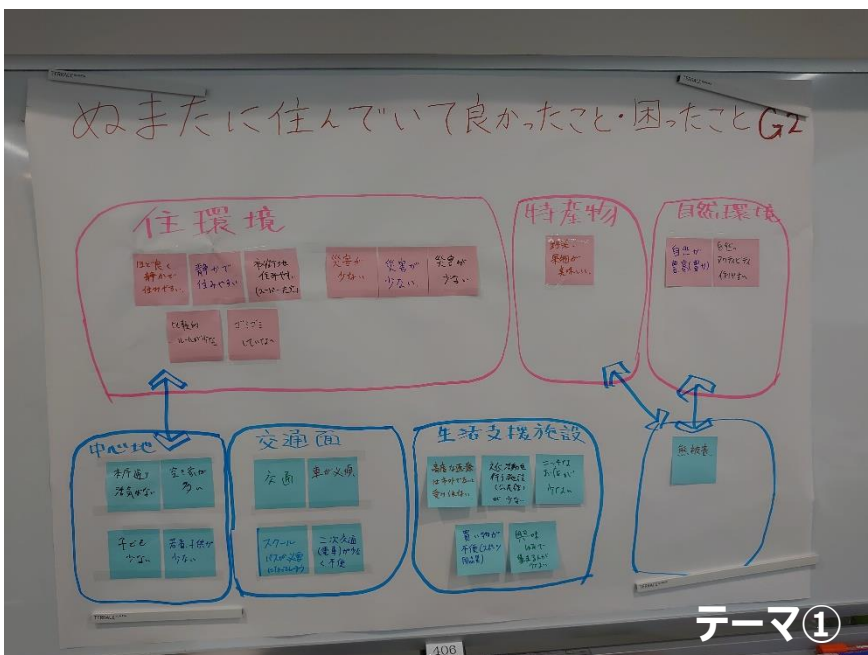
- ・ 観光客がたくさん来てくれる

■実現のために必要なこと

- ・ 大手・中堅企業の誘致

- ・ 耕作放棄地の解消
- ・ 自然で子育て+PR、住環境のPR
- ・ 首都圏からの移動促進
- ・ 住宅・学校など文教地区の整備
- ・ 地域で受けられる医療の充実
- ・ オンライン医療サービス
- ・ 居住地に制限されない交流
- ・ 子どもを守りすぎない自由

- ・ 中規模のショッピングモールの整備
- ・ 人間の住み分け。動物との。
- ・ 森林の適正管理
- ・ 農産物の販売（川場田園プラザ）
- ・ お城の再建（沼田公園整備）
- ・ 桜の整備。活用。
- ・ 大正ロマンエリア、本庁通りの活性化
- ・ 2つをつなげる交通手段が欲しい



【第2部 グループ3】 議論内容

テーマ①：沼田に住んでいて良かったこと・困ったことベスト3

■良かったこと

<自然>

- ・ 自然、景色がいい（360°）
- ・ 景観 ex)河岸段丘
- ・ 緑がたくさん。目にやさしい。メンタル的な
- ・ 緑が常に見える、時間の流れがゆっくりに感じる

<自然のアクティビティ>

- ・ 山への拠点。尾瀬。赤城山高原。
- ・ スキー場が近い、ウィンタースポーツ

<食>

- ・ 水がきれい。美味しい！
- ・ 果物がたくさん、枝豆。天狗印。味噌まんじゅう

<人>

- ・ 学校などの施設の人同士のつながりが強い
- ・ 優しい人が多い

<災害>

- ・ 地震に強い。災害リスク少ない。

<施設充実>

- ・ 居酒屋が思ったより充実している
- ・ 沼田インター周りの施設
- ・ 病院が充実。へき地医療拠点病院
- ・ 高崎まででれば何でもある（？）

<住居費安い>

- ・ 土地が広い→住居費が安い

■困ったこと

<都市計画>

- ・ 遊具見直し（小さい子向けが多い）
- ・ 活気がない
- ・ 若い人が遊ぶ場所がすくない
- ・ コンセントを自由に使える場所が少ない
- ・ 公園が少ない、沼田駅前が寂しい
- ・ 飲み屋が少ない、店が少ない
- ・ 中心部の街並みが寂しい
- ・ 中心市街地もさびれつつある
- ・ 市役所の周りがあまり栄えていない
- ・ 日用品以外の買い物に困ることがある
- ・ カフェが少ない

<自然>

- ・ 森林を開拓してBBQ場とかをつくる
- ・ 体験が少ない。観光が弱い？
- ・ 熊が出そうで怖い

<交通>

- ・ 坂
- ・ 電車、バスの少なさ
- ・ 公共交通が使いにくい
- ・ 駅からの足が少ない（坂のぼるのキツイ）
- ・ 駅からの便が悪い、少ない

テーマ②：20年後のぬまたはどんな姿？

■20年後の姿

<自然をいかす>

- ・ 自然と都市が合わさる術
- ・ 自然を活かした施設やイベントを推している

<都市計画>

- ・ 市役所周辺の発展
- ・ 市役所と沼田IC付近の街並みの連携
- ・ 子供や若い人が集まって遊ぶ場所
- ・ 市民の集まりやすい場
- ・ 病院・学校・コンビニ等に行きやすい
- ・ ある程度集住

<交通>

- ・ 移動に不便しない
- ・ 公共交通機関の充実
- ・ 田舎でも住める（住みたい人は）

<教育>

- ・ 教育や学びの体験が多い環境

<観光>

- ・ 有名になって外からも人が来る
- ・ ぬまたブランドで有名に
- ・ 災害の危険性が低いことの周知

■実現のために必要なこと

<自然をいかす>

- ・ 植林と都市化をバランス良く
- ・ 企業誘致。情報系IT？

<都市計画>

- ・ 駅前コンビニ、スポーツ用品。雑貨屋。
- ・ 空き家の活用→カフェスペースに。
- ・ 歩道拡張（荒木屋あたりのイメージ）、歩きやすさ。自転車道。
- ・ 川沿いバーベキュー場をつくる
- ・ IC付近に味噌まんじゅう屋
- ・ 沼女跡地→ミニオン、グリーンベル
- ・ ゲーセン、プリクラ

<交通>

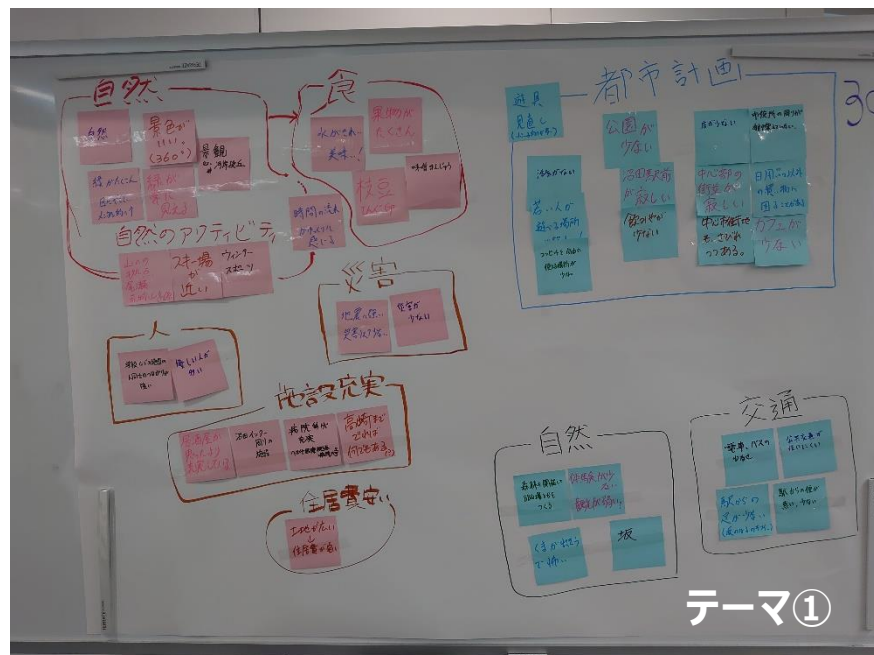
- ・ 電車待ちをできるスペース（駅）
- ・ デマンドバス、タクシー、カーシェア
- ・ 自動運転。ライドシェア、学校の送り迎え乗り合い

<教育>

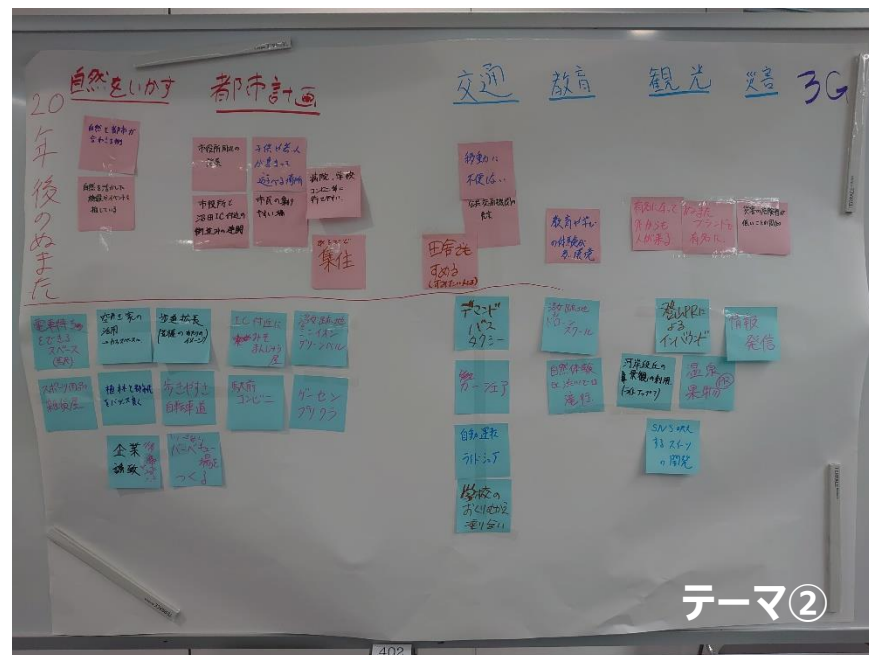
- ・ 沼女跡地→ドローンスクール
- ・ 自然体験 ex)渋川では滝行

<観光>

- ・ 登山PRによるインバウンド
- ・ 河岸段丘の景観の利用（ライトアップ？）
- ・ 温泉PR。果物。SNS映えするスイーツの開発
- ・ 情報発信



テーマ①



テーマ②



【第2部 グループ4】 議論内容

テーマ①：沼田に住んでいて良かったこと・困ったことベスト3

■良かったこと

<自然>

- ・ 森林文化都市として名を有している
- ・ 夜空が比較的きれい
- ・ 自然豊か（アクティビティ）
- ・ 水道水が美味しい
- ・ 子どもが自由に遊べる環境がある

<農作物>

- ・ 野菜が美味しい（うえにもらえる）
- ・ 野菜・果物が豊富
- ・ 果物・米などがおいしい

<観光>

- ・ 観光資源が多い
- ・ 城下町（真田氏）としての歴史がある
- ・ 観光資源広大な面積を有している

<その他>

- ・ 自然災害・犯罪少
- ・ 施設充実（体育館etc）
- ・ 混雑がない

■困ったこと

<交通>

- ・ 交通の便が悪い、公共交通が不便
- ・ 車社会、交通の利便性が悪い
- ・ 道路がせまい。救急車などが入れるのか。

<人間関係>

- ・ 知ってる人が少ない。関係を築くのがムズカシイ
- ・ 人間関係が少し複雑（？）
- ・ 狭いコミュニティだけ

<働く>

- ・ Uターン受入体制なし
- ・ 共働きで子育てする施設少ない
- ・ 働く場所が少ない
- ・ 若い人が働く場所がない

<その他>

- ・ 「こんなところ出てった方がいい」とよく言われる
- ・ 気軽に行ける場所
- ・ 草刈りが大変

テーマ②：20年後のぬまたはどんな姿？

■20年後の姿

- ・ 魅力的な仕事があふれる
- ・ まちのにぎわいがある
- ・ 森林文化都市としての発展
- ・ 「森林文化」が身近にあるまち

■実現のために必要なこと

- ・ Youtube等でアピール
- ・ 関係人口の創出
- ・ 身近に森林を感じる分かるまち
- ・ みかん農家が増える。
- ・ 森林都市公園の新設。天空タワー完成。木造校舎

<資源活用>

- ・ 空きスペースの活用
- ・ 「小発電所」の建設（小川河の利用）、バイオ発電

<教育>

- ・ 「森林文化」を中心にした教育
- ・ 責任をとって見守れる仕組み/組織
- ・ 「自由に」遊べる場、農業体験

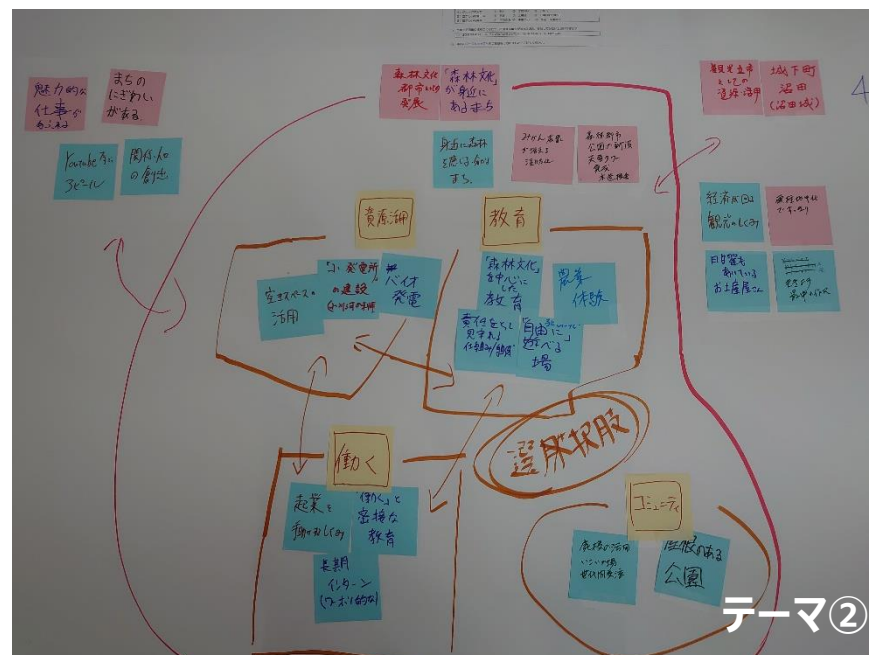
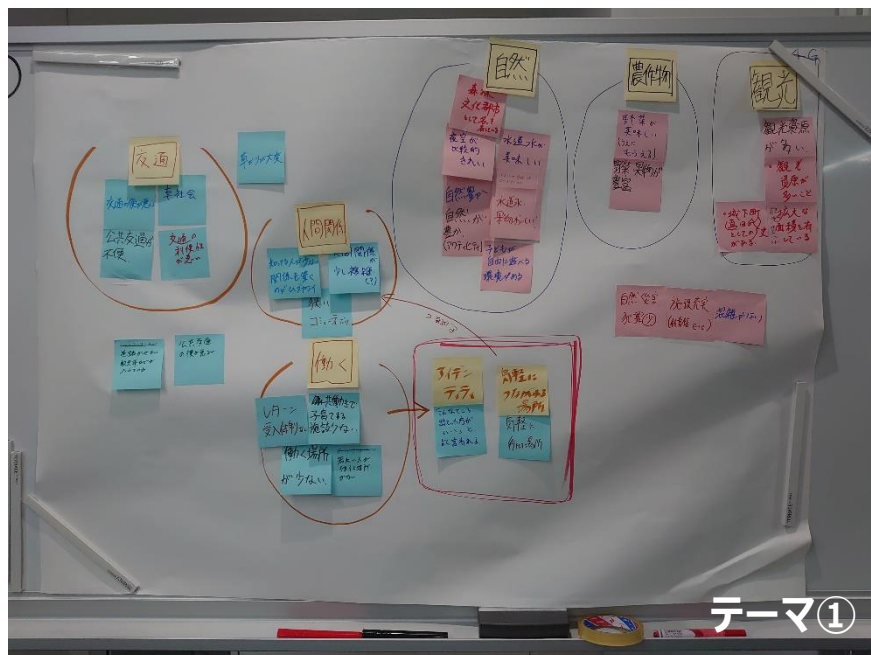
<働く>

- ・ 起業を手助けするしくみ
- ・ 「働く」と密接な教育、長期インターン（ワーホリ的な）

<コミュニティ>

- ・ 廃校の活用。いこいの場。世代間交流。
- ・ 屋根のある公園
- ・ 経済がまわる観光のしくみ
- ・ 日曜もあいているお土産屋さん
- ・ ききょう最中の作成

- ・ 観光立市としての資源活用
- ・ 城下町沼田（沼田城）
- ・ 電柱地中化ですっきり



【第2部 グループ5】 議論内容

テーマ①：沼田に住んでいて良かったこと・困ったことベスト3

■良かったこと

<自然が美しい谷川岳>

- ・ 自然（谷川岳、田園風景、河岸段丘）
- ・ 景勝地が近くに多い
- ・ 自然が豊かである（川、山、畑（里山））
- ・ 山がきれい

<水が良い>

- ・ 水がおいしい

<果物・ソバが美味しい>

- ・ ソバがうまい店が多い
- ・ おいしい果物が多い
- ・ 果物（りんご、桃、ブルーベリー）、野菜
- ・ おくる。食べる。もらう。

<防災意識うすい>

- ・ 災害が少ない

<地域の人々のつながり>

- ・ 地域住民のつながり
- ・ 代々のつながり

■困ったこと

<森林の荒廃>

- ・ 森林文化都市が感じられない
- ・ 森林の整備ができてない、林業の問題
- ・ 熊、いのしし

<防災意識うすい>

- ・ 防災無線が機能していない

<自己中心的社会意識がうすい>

- ・ 自己中心的、向上心
- ・ ゴミ出しルールが守れていない
- ・ ウィンカー出さない

- ・ NPO少ない

<外国人の受け入れ>

- ・ 外国人を行政が排除している
- ・ 外から来た人に興味はあるが関心がない

<人の受け入れ>

- ・ 行政がサポートできていない
- ・ 地域おこし協力隊が定住できない

<子供の遊び場がない>

- ・ 子供の遊び場が少ない
- ・ 小さい（未就学）子供が遊ぶ所がない

<交通不便>

- ・ 公共交通の問題、交通の不便
- ・ バスの本数が少ない
- ・ 子供送迎がたいへん（街が広い、交通）

テーマ②：20年後のぬまたはどんな姿？

■20年後の姿

- ・ 老人のリーダー居場所を増やす
- ・ コミュニティスペースを増やしたい（老人の居場所）
- ・ 独居の人々が安心して生活できる
- ・ 移住者が増える。安心できる。
- ・ 大正ロマンエリアを盛り上げたい

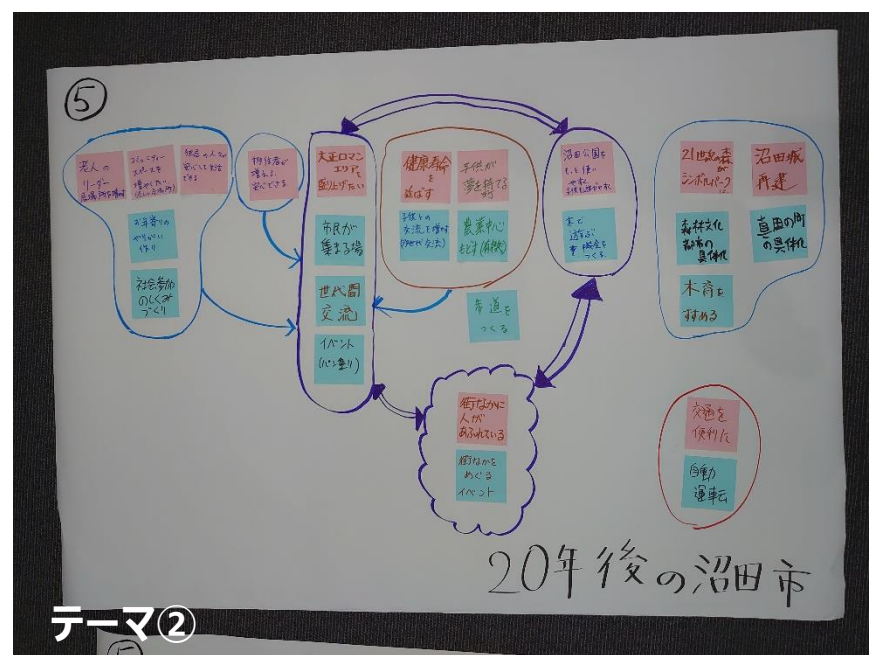
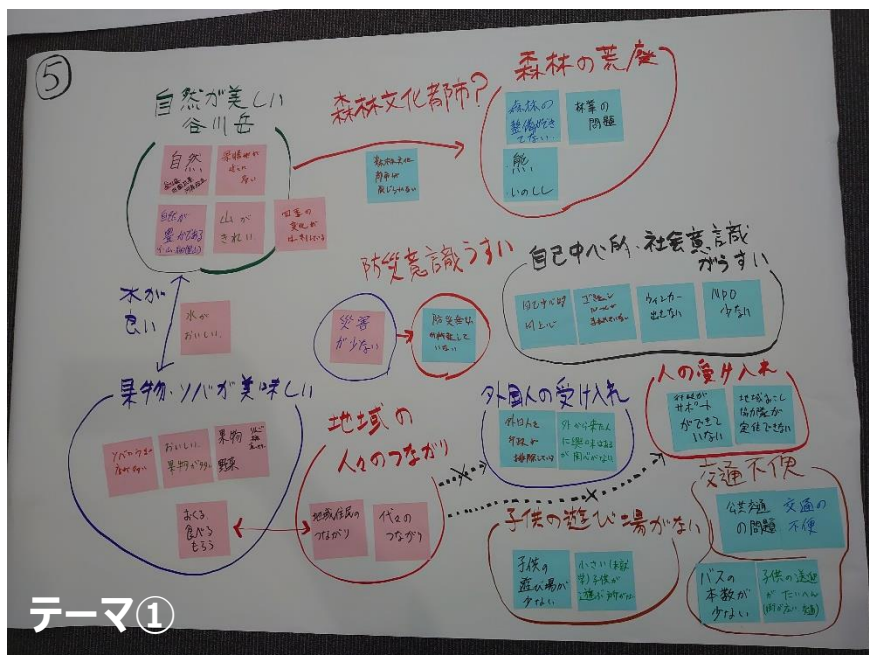
- ・ 健康寿命を延ばす
- ・ 子供が夢を持てる町

- ・ 沼田公園をもっと使いやすく。子供の遊びやすく。
- ・ 21世紀の森がシンボルパークに
- ・ 沼田城再建

- ・ 街なかに人があふれている
- ・ 交通を便利に

■実現のために必要なこと

- ・ お年寄りのやりがい作り
- ・ 社会参加のしくみづくり
- ・ 市民が集まる場
- ・ 世代間交流
- ・ イベント（パン祭り）
- ・ 子供との交流を増やす（多世代交流）
- ・ 農業中心もどす（有機）
- ・ 歩道をつくる
- ・ 木で遊ぶ機会をつくる
- ・ 森林文化都市の具体化
- ・ 真田の町の具体化
- ・ 木育をすすめる
- ・ 街なかをめぐるイベント
- ・ 自動運転



【第2部 グループ6】 議論内容

テーマ①：沼田に住んでいて良かったこと・困ったことベスト3

■良かったこと

<歴史・人のつながり>

- ・ 地域の人とのつながり、親族が多い
- ・ 祭り
- ・ 城下町という歴史がある。これは急に得られない。

<まちづくり>

- ・ テラスのガラスの部屋で学んでいる青年の姿を見ると力が出ます
- ・ このように市役所の方とつながる場ある（市長・職員の方々の熱意を感じられる）
- ・ まとまりのない夢をまとめて下さる役場の方がいる

<自然資源>

- ・ とかいなか
- ・ 本物のパーク。自然がある。水は（森林・川）は生命の源である
- ・ 自然派ライフスタイル
- ・ 資源が多い
- ・ 原風景、緑が豊か
- ・ スキー場が近い
- ・ 湧水がおいしい、山の景色

<買い物・医療>

- ・ このごろ買い物がしやすい（お金を使いすぎ）

■困ったこと

<つながり>

- ・ 世界との接点
- ・ あべこべ感
- ・ 分断

<豊作被害>

- ・ 動物による畑の被害

<学び>

- ・ 学びと実践の機会
- ・ 子どもの学校、他へ出せといわれる。実際外へ出ていかないと選べない。

<ギャップ>

- ・ 大人と若者の視点ギャップ

<移動手段>

- ・ 公共交通
- ・ 移動
- ・ 車がほしくなる

<買い物・医療>

- ・ 買い物
- ・ 生活の意識が低い
- ・ 医療は足りていると思いがちでも、いざという時他の市町村へ行かなければならない。

テーマ②：20年後のぬまたはどんな姿？

■20年後の姿

<交通>

- ・ 車を使用しなくてもよい生活
- ・ ポイントポイントをつなぐ交通が通り、老人も子どもも安心して生活している
- ・ 過ごしやすい町

<医療・働く場>

- ・ 世界一をもつ大学病院がある町（大きなビルでない）薬局、大学、高校がついて来ている
- ・ 学びたい人が人種も超え研究に取り組んでいる。地域の人はそれを支え、支えられている。

<歴史・にぎわい>

- ・ 変わらないにぎわい

<市民の活躍>

- ・ 市民が主役、市民が躍動
- ・ 女性も幸せに暮らせるまち

<自然・森林>

- ・ 世界的な森林文化都市
- ・ 自然は守られ冷水冷風を保つパークのような地域である（それが日常）

■実現のために必要なこと

<交通>

- ・ 公共交通の利便性

<医療・働く場>

- ・ 本気で医療の教育者、会社、資本家に交渉
- ・ 計画的に道を整備計画

<歴史・にぎわい>

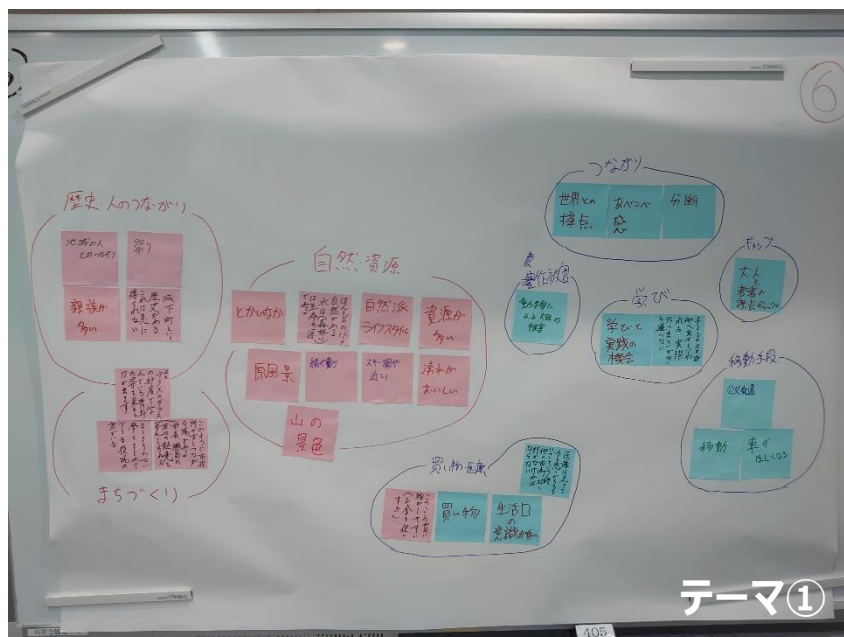
- ・ 観光客の増加・維持、ほどほど

<市民の活躍>

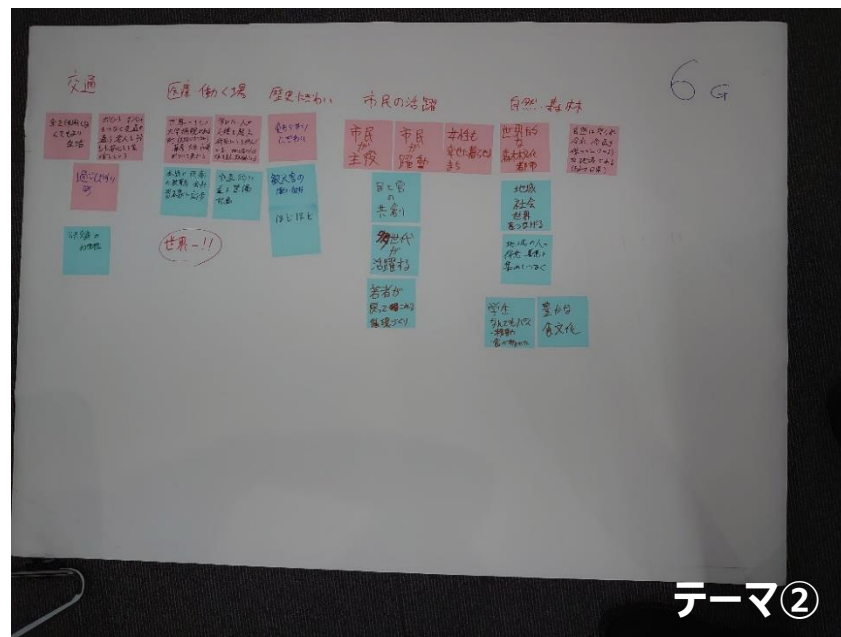
- ・ 民と官の共創
- ・ 多世代が活躍する、若者が戻ってこれる循環づくり

<自然・森林>

- ・ 地域社会世界をつなげる
- ・ 地域の人々の得意、善意を集めてつなぐ
- ・ 学生なんでもパス（移動、食べ物etc）
- ・ 豊かな食文化



テーマ①



テーマ②

